

## 世界のキャッシュレス事情

最近、駅の自動改札やコンビニのちょっとした買い物では、「ピッ」とカードや携帯電話をかざして支払いを済ませていくスタイルが、急速になじみつつあります。スーパーの食品売場などではクレジットカードのサインレス決済も浸透し、家電量販店などではキャッシュカードで支払い、ポイントもしっかりもらおうという賢い消費者が増えているようです。このように、いま日本ではものすごいスピードでキャッシュレス化が進んでいますが、果たして日本固有の現象なのでしょうか？今回は世界のキャッシュレス事情をほんの少しのぞいてみましょう。(提供:月刊「カード・ウェーブ」+ITビジネス研究所)

### キャッシュレス化はなぜ重要?

われわれになじみの深いキャッシュレス手段といえば、クレジットカード、デビットカード(キャッシュカード)、そして最近話題の電子マネーを含むプリペイドカードでしょう。確かに現在は、その媒体としてプラスチックカードが主役を担っているのですが、キャッシュレスといえば即カードが思い出されますが、最近では同様の機能を持った携帯電話も登場してきました。つまり重要なのは形状ではなく、本質はそれぞれ「クレジット(後払い)」、「デビット(即時払い)」、「プリペイド(前払い)」の特徴を持った電子決済サービスであることがわかりたいと思います。

では、日常の支払いに現金を使わないメリットとは何でしょうか?

消費者サイドからしますと、ATMまで足を運んで現金を引き出すところから始まり、支払いの際には金額分をしっかりと数えて手渡す必要があります。もちろんお釣りもしっかりと受け取って、お財布にしまわなければいけません。お店側はさらに大変です。正確に現金の受け渡しを済ませた後にも、売上金の計算、金庫への保管、運搬、そして銀行への預け入れと、膨大な手間が発生していることがわかります。いわゆる現金の「ハンドリング・コスト」は、現金文化の弊害ともいえるでしょう。また、自宅の金庫に大金を貯めこんでいたり、現金を持ってあちこち移動しなければならないとすれば、当然そこには強盗や窃盗といった犯罪に遭う危険性も高まります。

電子決済の普及浸透は、われわれをこれら現金の持っていた弊害から解放してくれることを意味します。実際、アメリカで行われたある調査では、電子決済の普及により、10年間で実に7,000億ドル(約73.5兆円)相当の経費削減になることが明らかになっています。これこそが、世界各国にキャッシュレスを急がせる理由となっているのです。

### 世界中でカード決済比率が上昇中

それでは実際の世界のキャッシュレス事情を見てみましょう。

世界で初めてクレジットカードを発行し、現在も最大の発行枚数を誇るアメリカでは、約15億枚のクレジットカードと3億枚近いデビットカードを発行しています。発行枚数では大きな差が開いている両者ですが、取引件数ベースですでにデビットがクレジットを上回ったといわれています。3年後の2008年にはクレジット45%に対し、デビットは55%まで取引件数のシェアを増やすだろうと予測されています。現在でも個人消費支出における電子決済の利用比率は約32%ほどありますが、08年には45%まで上昇する見込みです。

ヨーロッパでもカード利用は成長基調にあります。カード発行枚数ではイギリス、ドイツが1億枚を超えています(クレジットとデビットの合計)。イギリスの電子決済率(対個人消費支出)は30%を超えており、アメリカと並んでカード利用率の高い国といえます。ちなみにドイツはデビットカードの発行枚数でヨーロッパ最大を誇る、約9,000万枚を発行しています。

アジアでは中国市場が最も注目されています。08年の北京オリンピック、10年の上海万博を控えて、いままさにキャッシュレス化に取り組んでいる最中です。8億枚(!)近いデビットカードの発行枚数は、間違いなく世界最大でしょう。国家レベルでの促進政策で爆発的なクレジットカード普及を果たす一方、不良債権問題に苦しんだ韓国も、その反省に立ち新しい取り組みが始まっているようです。支払文化の多様化を視野に、デビットカードと位置付けられる「直払カード」・「チェックカード」の利用促進に着手しています。

翻って日本を見ますと、個人消費支出における電子決済の利用割合はクレジットとデビットを合わせても9%ほど。まだまだ成長の余地がありそうです。

### ■主要国における「電子決済」の普及状況

	北アメリカ		ヨーロッパ	
	アメリカ	イギリス	フランス	ドイツ
人口(万人)	28,142	5,870	6,000	8,300
消費支出額(兆円)	820	234	115	168
クレジットカード発行枚数(万枚)	128,490	6,989	1,500	3,247
デビットカード発行枚数(万枚)	26,260	6,677	4,910	9,051

	アジア			
	中国	韓国	台湾	日本
人口(万人)	130,000	4,808	2,250	12,750
消費支出額(兆円)	92	42	17	281
クレジットカード発行枚数(万枚)	2,913	10,000	7,880	26,362
デビットカード発行枚数(万枚)	71,400	3,650	6,000	39,000

\*諸外国の公表数値は2000年~2003年の範囲で引用(電子決済総覧2006より)  
\*日本のデビットカード枚数は2004年の数値

### 新刊案内

～日本および海外のカード決済、  
モバイル決済の現状と  
今後の方向性を探る  
「電子決済総覧2006」

<http://www.c-media.com/>



### 日本デビットカード推進協議会

東京都千代田区大手町2-2-2 NTT DATA大手町ビル10階

[事務局]

電話 03(3243)0781

Fax 03(3243)0782

[ヘルプデスク]

電話 03(3986)7960

Fax 03(3590)9223

e-mail [info@debitcard.gr.jp](mailto:info@debitcard.gr.jp) (ご意見・ご感想等お寄せ下さい)



### 【会員・加盟店登録状況】(平成17年12月20日現在)

金融機関会員 1,791 特別会員 2

加盟店会員 162 賛助会員 115

登録加盟店 933

※端末設置台数 全国約25万ヶ所以上